

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

縮尺 1 : 10,000

平成28年5月

国土交通省 近畿地方整備局

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

1 説明文

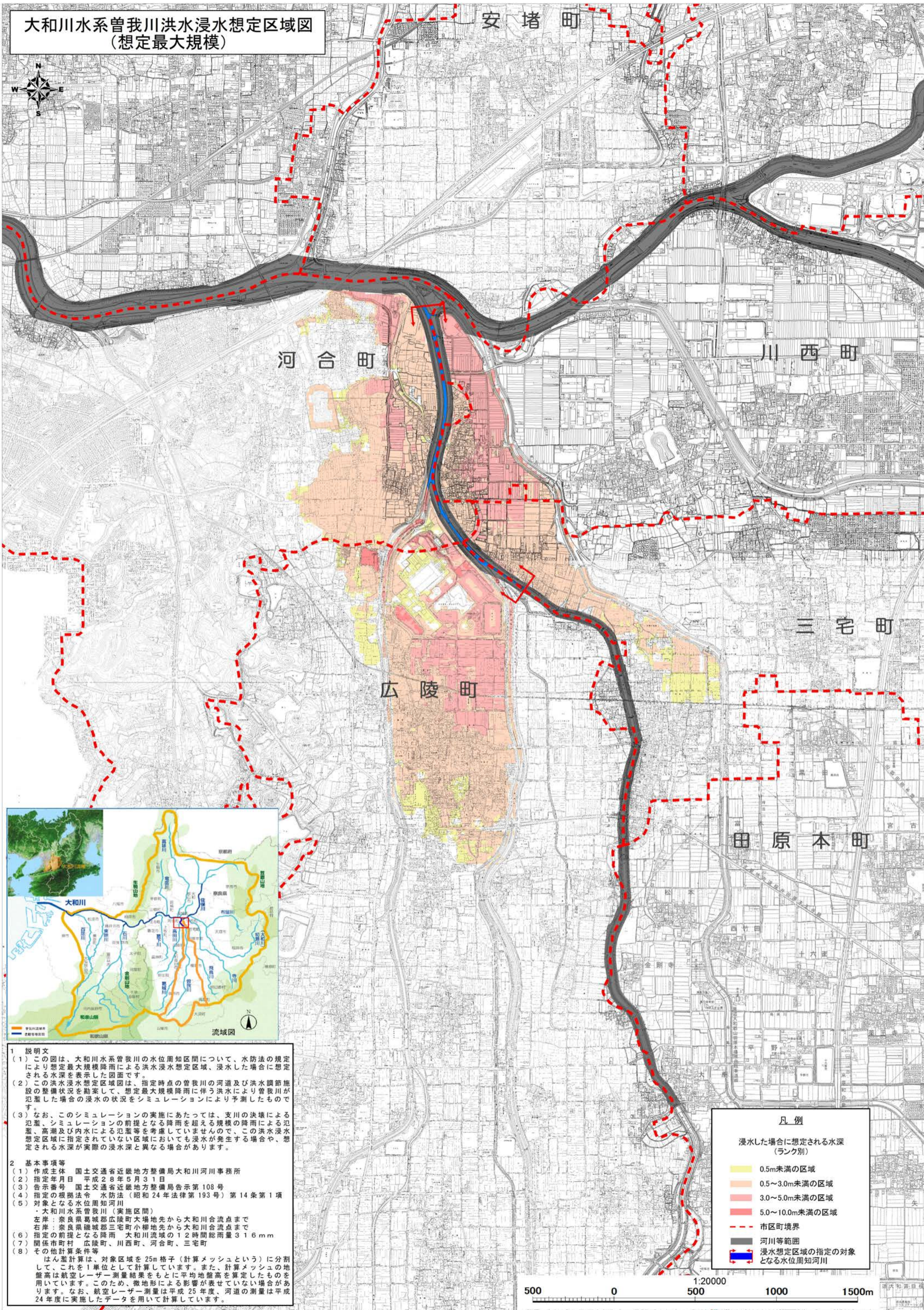
- (1) この図は、大和川水系曾我川の水位周知区間について、水防法の規定により想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の曾我川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により曾我川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所
- (2) 指定年月日 平成28年5月31日
- (3) 告示番号 国土交通省近畿地方整備局告示第108号
- (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項
- (5) 対象となる水位周知河川
 - ・大和川水系曾我川（実施区間）
 - 左岸：奈良県葛城郡広陵町大場地先から大和川合流点まで
 - 右岸：奈良県磯城郡三宅町小柳地先から大和川合流点まで
- (6) 指定の前提となる降雨 大和川流域の12時間総雨量316mm
- (7) 関係市町村 広陵町、川西町、河合町、三宅町
- (8) その他計算条件等

はん濫計算は、対象区域を25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量結果をもとに平均地盤高を算定したものを採用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。なお、航空レーザー測量は平成25年度、河道の測量は平成24年度に実施したデータを用いて計算しています。

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



1 説明文

(1) この図は、大和川水系曾我川の水位周知区間について、水防法の規定により想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の曾我川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により曾我川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所

(2) 指定年月日 平成28年5月31日

(3) 告示番号 国土交通省近畿地方整備局告示第108号

(4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項

(5) 対象となる水位周知河川
 ・大和川水系曾我川（実施区間）
 左岸：奈良県葛城郡広陵町大場地先から大和川合流点まで
 右岸：奈良県磯城郡三宅町小柳地先から大和川合流点まで

(6) 指定の前提となる降雨 大和川流域の12時間総雨量316mm

(7) 関係市町村 広陵町、川西町、河合町、三宅町

(8) その他計算条件等
 はん蓋計算は、対象区域を25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量結果をもとに平均地盤高を算定したものを採用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。なお、航空レーザー測量は平成25年度、河道の測量は平成24年度に実施したデータを用いて計算しています。

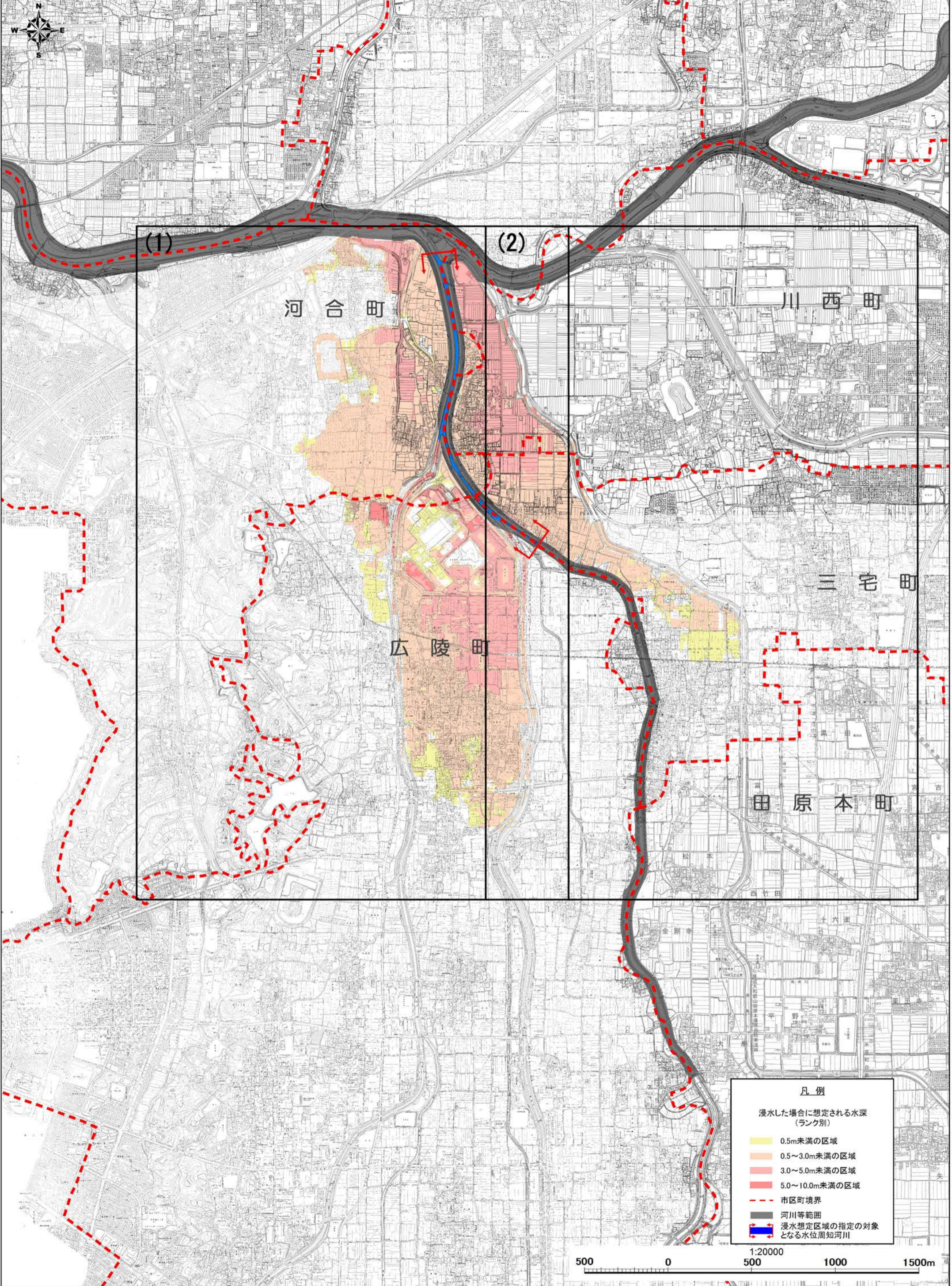
凡例

浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

0.5m未満の区域
0.5~3.0m未満の区域
3.0~5.0m未満の区域
5.0~10.0m未満の区域
市区町境界
河川等範囲
浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

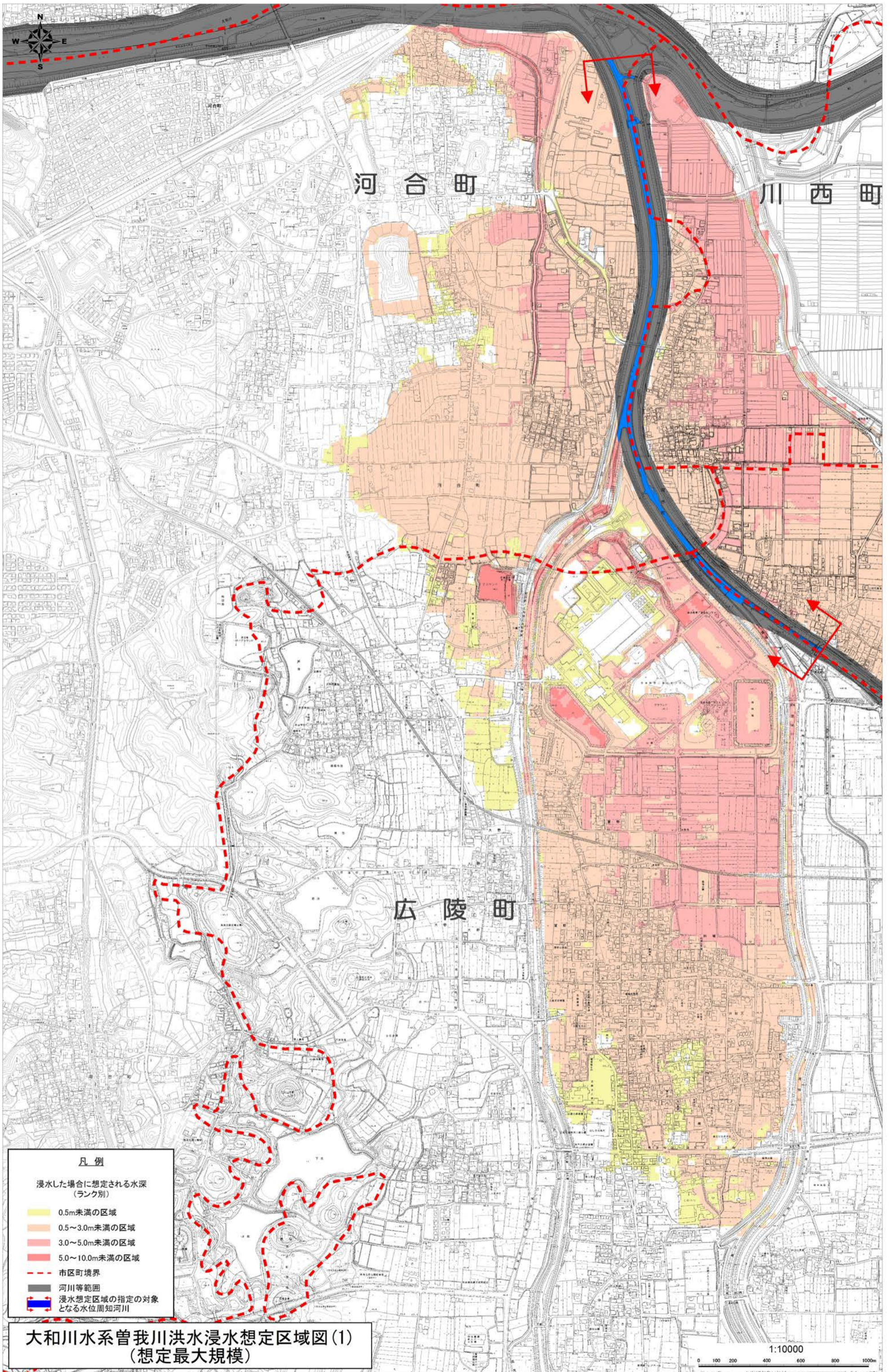


大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図(図郭割図)
(想定最大規模)



- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深
(ランク別)
- 0.5m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
 - 市区町境界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

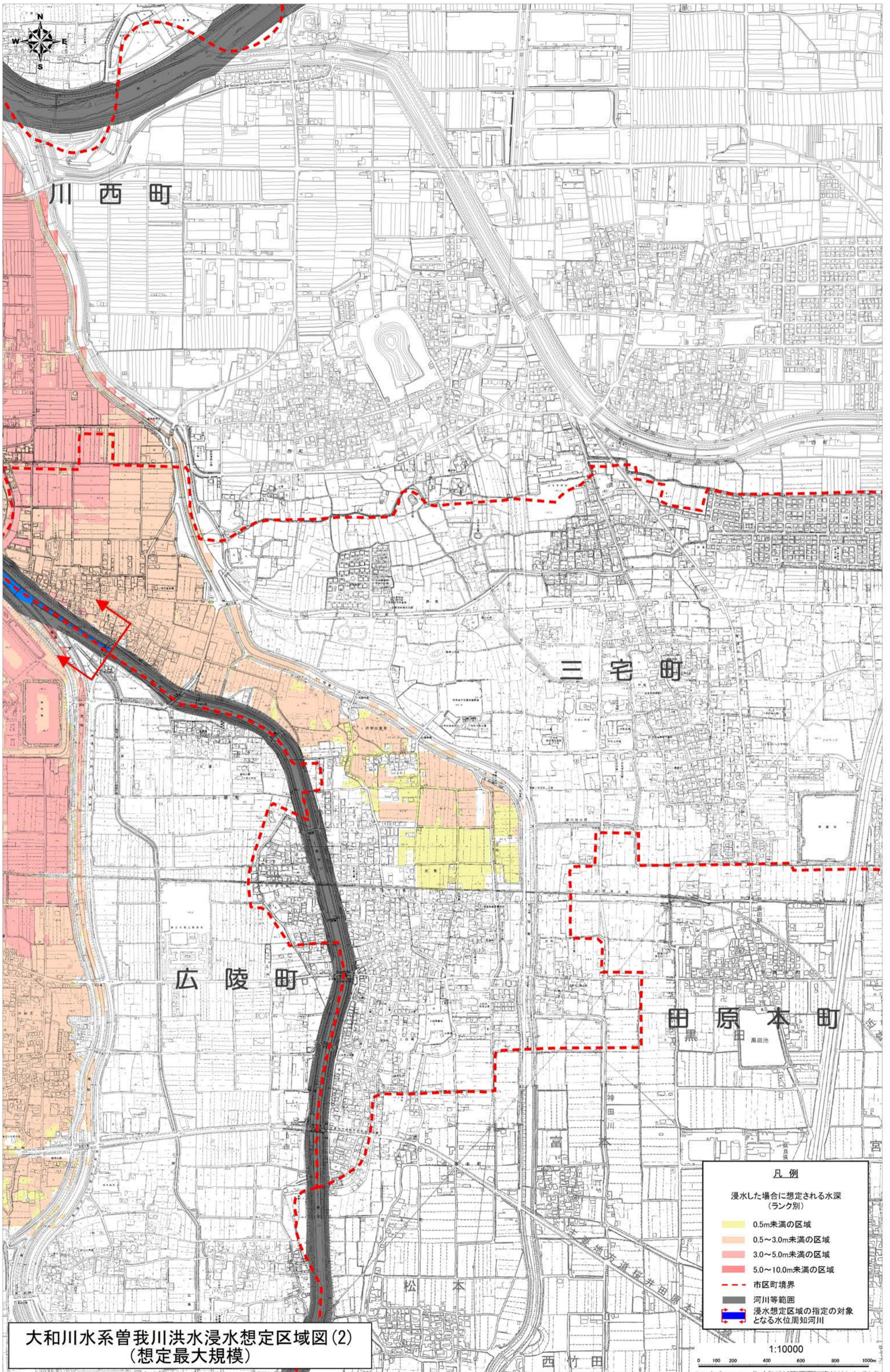
1:20000
500 0 500 1000 1500m



- 凡例**
- 浸水した場合に想定される水深
(ランク別)
- 0.5m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
 - 市区町境界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図(1)
(想定最大規模)

1:10000
0 100 200 400 600 800 1000m



大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図(2)
(想定最大規模)

凡例	
浸水した場合に想定される水深 (ランク別)	
	0.5m未満の区域
	0.5~3.0m未満の区域
	3.0~5.0m未満の区域
	5.0~10.0m未満の区域
	市区町境界
	河川等範囲
	浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

1:10000
0 100 200 400 600 800 1000m

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図 (計画規模)

縮尺 1 : 10,000

平成28年5月

国土交通省 近畿地方整備局

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図 (計画規模)

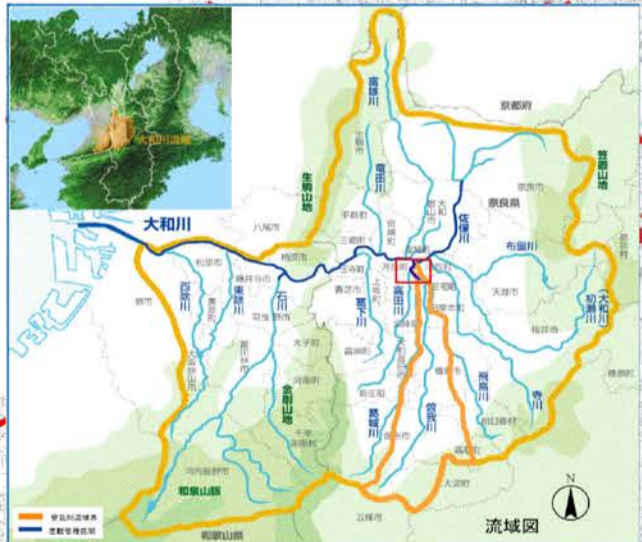
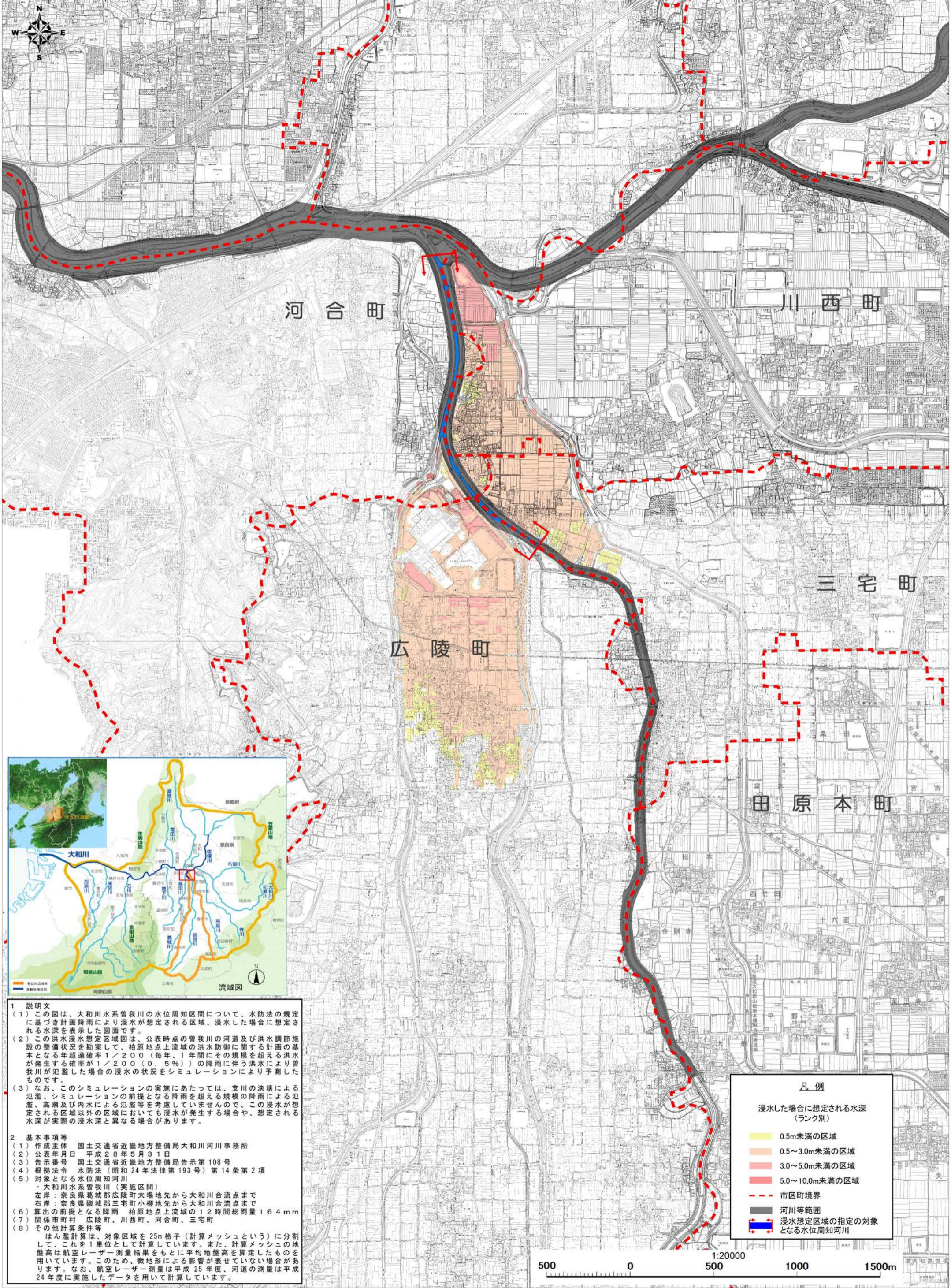
1 説明文

- (1) この図は、大和川水系曾我川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の曾我川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、柏原地点上流域の洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率 $1/200$ (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が $1/200$ (0.5%)) の降雨に伴う洪水により曾我川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所
- (2) 公表年月日 平成28年5月31日
- (3) 告示番号 国土交通省近畿地方整備局告示第108号
- (4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
- (5) 対象となる水位周知河川
 - ・大和川水系曾我川(実施区間)
 - 左岸: 奈良県葛城郡広陵町大場地先から大和川合流点まで
 - 右岸: 奈良県磯城郡三宅町小柳地先から大和川合流点まで
- (6) 算出の前提となる降雨
 - 柏原地点上流域の12時間総雨量164mm
- (7) 関係市町村 広陵町、川西町、河合町、三宅町
- (8) その他計算条件等
 - はん濫計算は、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量結果をもとに平均地盤高を算定したものを採用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。なお、航空レーザー測量は平成25年度、河道の測量は平成24年度に実施したデータを用いて計算しています。

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図 (計画規模)



1 説明文

(1) この図は、大和川水系曾我川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

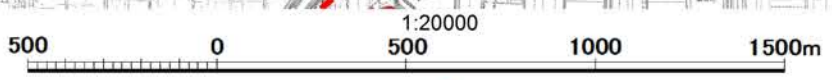
(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の曾我川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、柏原地点上流域の洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/200（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/200（0.5%））の降雨に伴う洪水により曾我川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

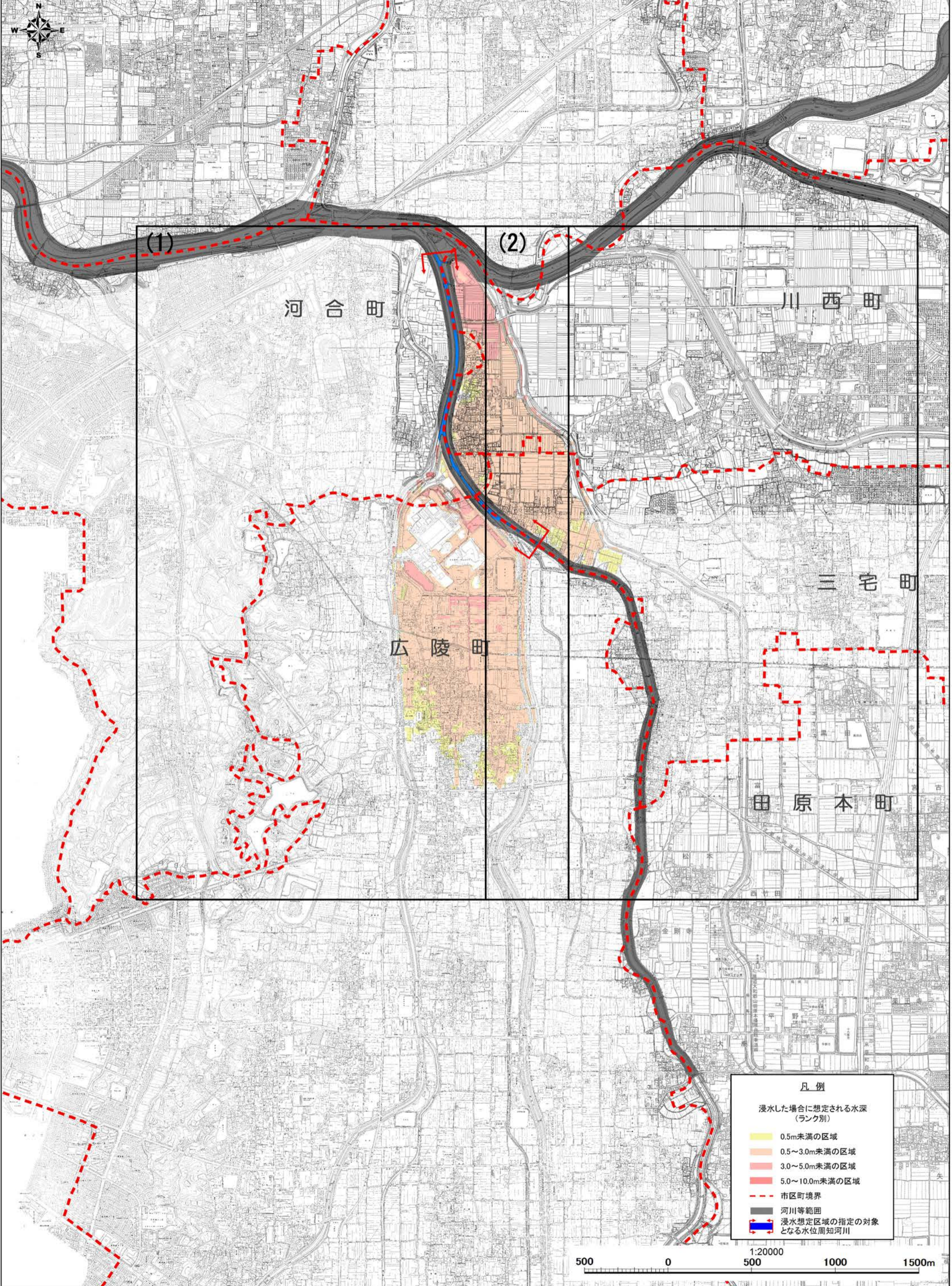
2 基本事項等

(1) 作成主体 国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所
 (2) 公表年月日 平成28年5月31日
 (3) 告示番号 国土交通省近畿地方整備局告示第108号
 (4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
 (5) 対象となる水位周知河川
 ・大和川水系曾我川（実施区間）
 左岸：奈良県葛城郡広陵町大場地先から大和川合流点まで
 右岸：奈良県磯城郡三宅町小柳地先から大和川合流点まで
 (6) 算出の前提となる降雨 柏原地点上流域の12時間総雨量164mm
 (7) 関係市町村 広陵町、川西町、河合町、三宅町
 (8) その他計算条件等
 ・はん濫計算は、対象区域を25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量結果をもとに平均地盤高を算定したものを採用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。なお、航空レーザー測量は平成25年度、河道の測量は平成24年度に実施したデータを用いて計算しています。

凡例	
浸水した場合に想定される水深 (ランク別)	
	0.5m未満の区域
	0.5～3.0m未満の区域
	3.0～5.0m未満の区域
	5.0～10.0m未満の区域
	市区町境界
	河川等範囲
	浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

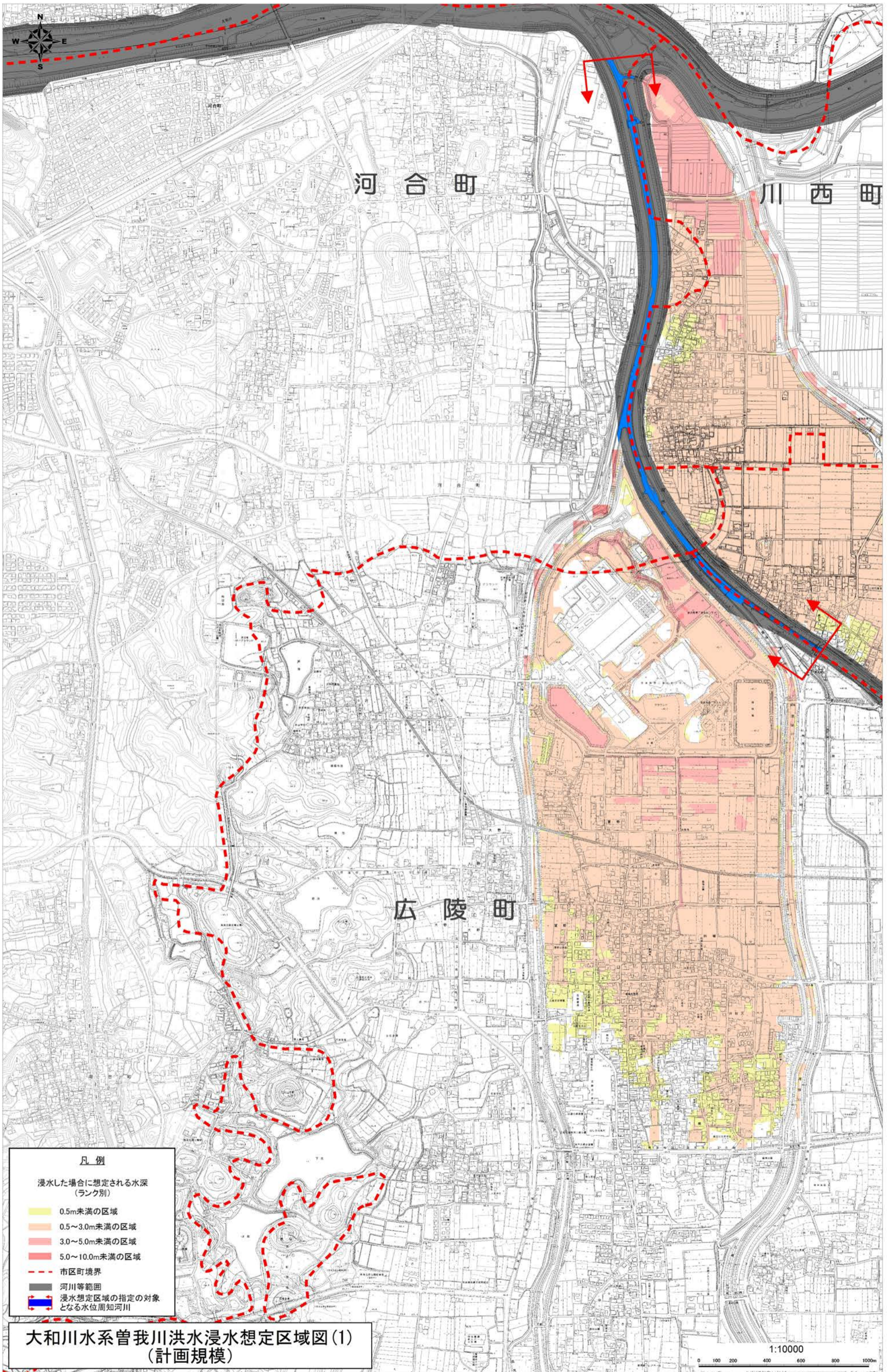


大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図(図郭割図)
(計画規模)



凡例	
浸水した場合に想定される水深 (ランク別)	
	0.5m未満の区域
	0.5~3.0m未満の区域
	3.0~5.0m未満の区域
	5.0~10.0m未満の区域
	市区町境界
	河川等範囲
	浸水想定区域の指定の対象 となる水位周知河川

500 0 500 1000 1500m
1:20000



河合町

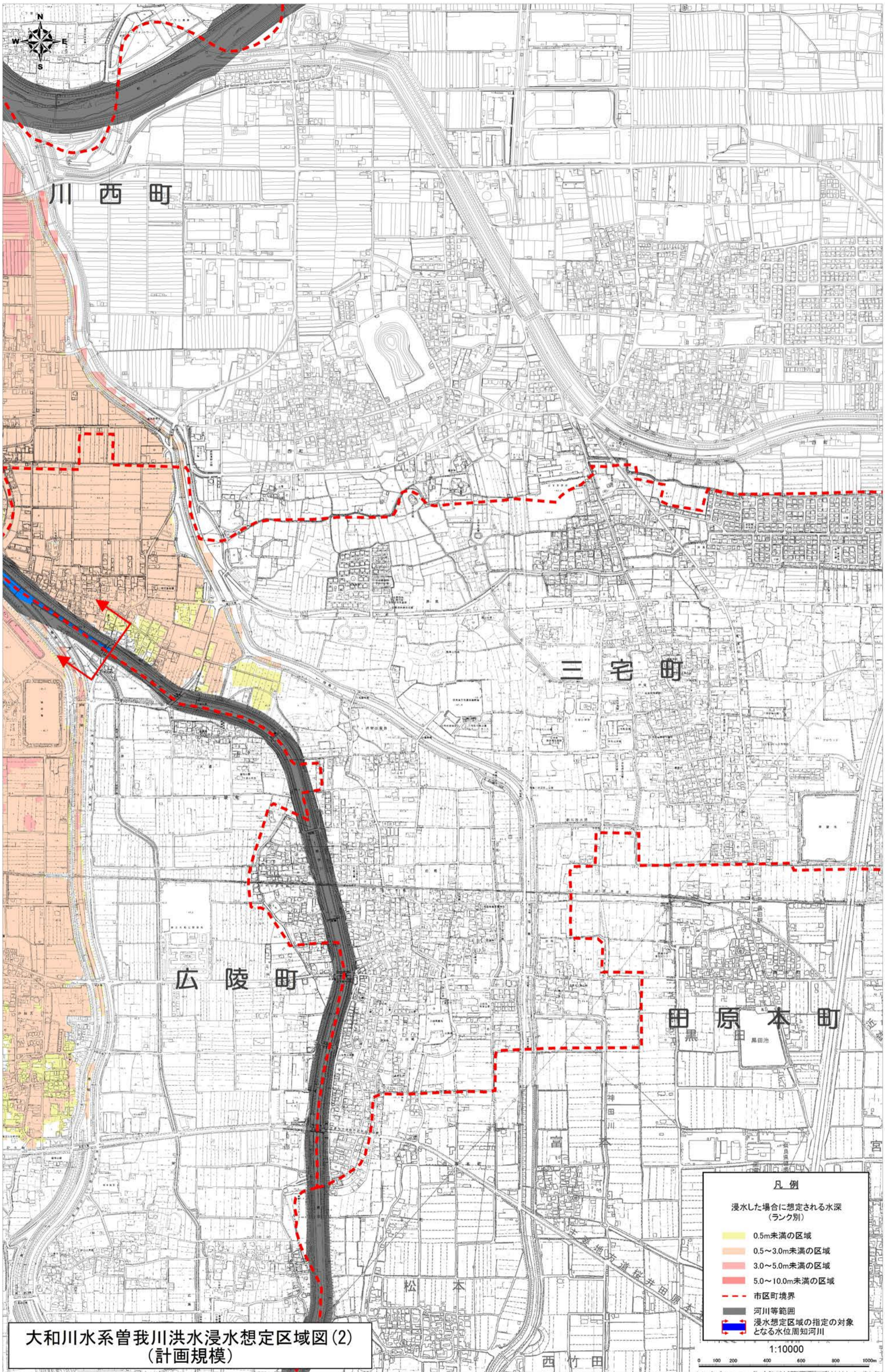
川西町

広陵町

- 凡例**
- 浸水した場合に想定される水深
(ランク別)
- 0.5m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
 - 市区町境界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図(1)
(計画規模)

1:10000
0 100 200 400 600 800 1000m



川西町

三宅町

広陵町

田原本町

松本

西竹田

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図(2)
(計画規模)

- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深
(ランク別)
 - 0.5m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
 - 市区町境界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

1:10000

0 100 200 400 600 800 1000m

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図 (浸水継続時間)

縮尺 1 : 10,000

平成28年5月

国土交通省 近畿地方整備局

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図 (浸水継続時間)

1 説明文

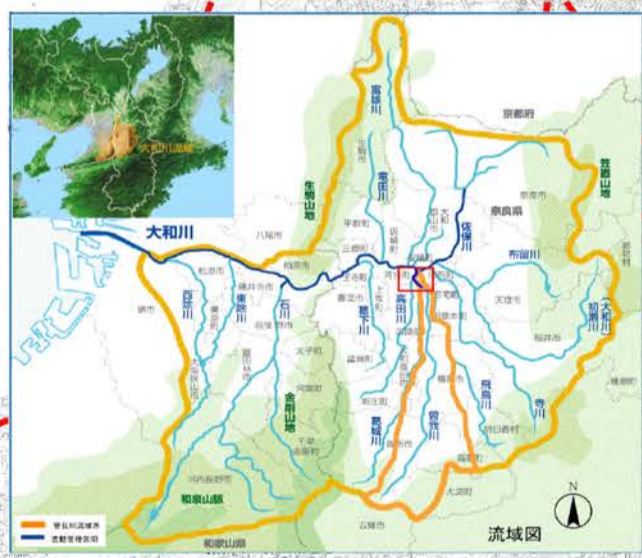
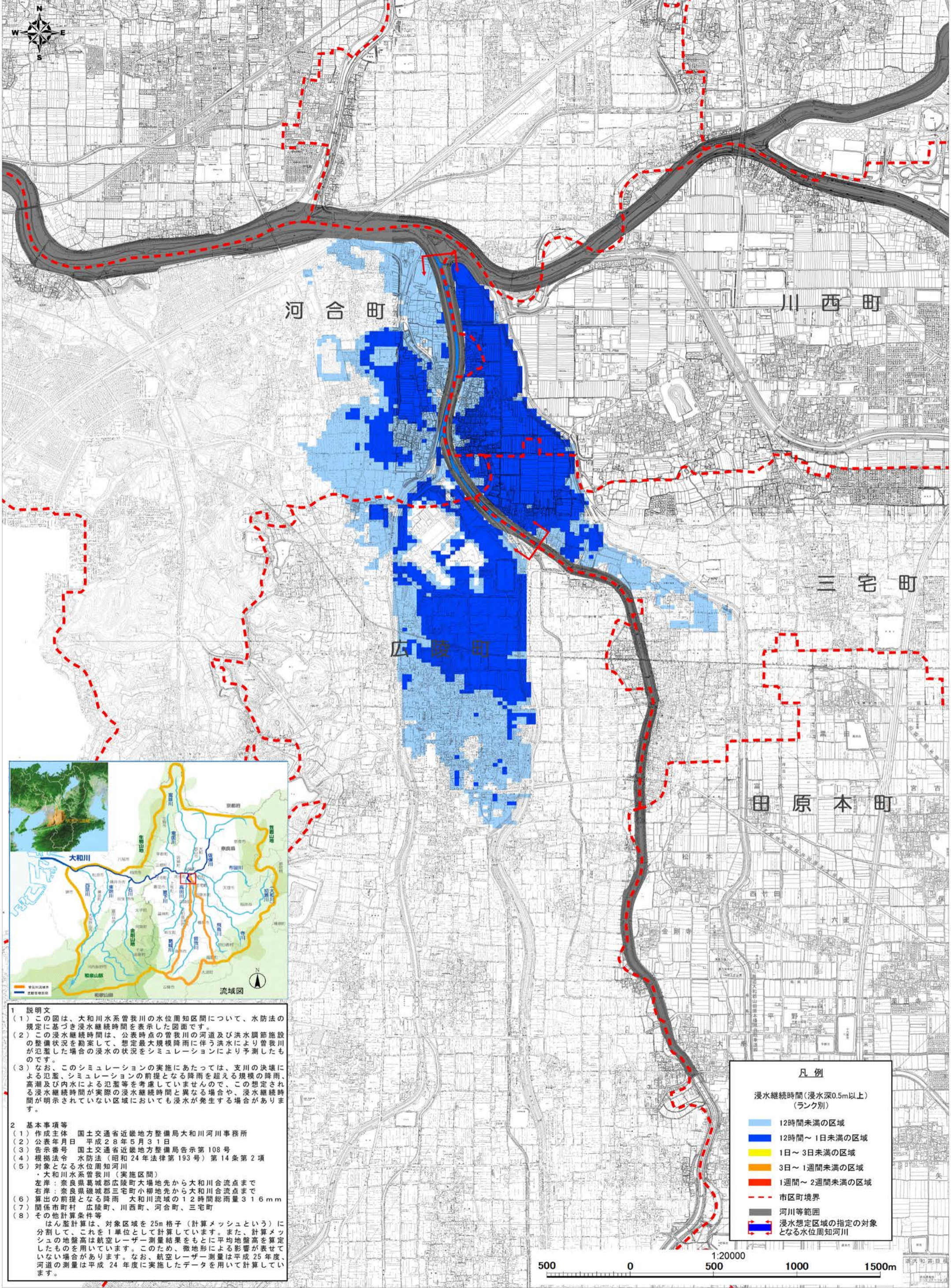
- (1) この図は、大和川水系曾我川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
- (2) この浸水継続時間は、公表時点の曾我川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により曾我川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所
- (2) 公表年月日 平成28年5月31日
- (3) 告示番号 国土交通省近畿地方整備局告示第108号
- (4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
- (5) 対象となる水位周知河川
 - ・大和川水系曾我川(実施区間)
 - 左岸：奈良県葛城郡広陵町大場地先から大和川合流点まで
 - 右岸：奈良県磯城郡三宅町小柳地先から大和川合流点まで
- (6) 算出の前提となる降雨 大和川流域の12時間総雨量316mm
- (7) 関係市町村 広陵町、川西町、河合町、三宅町
- (8) その他計算条件等

はん濫計算は、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量結果をもとに平均地盤高を算定したものを採用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。なお、航空レーザー測量は平成25年度、河道の測量は平成24年度に実施したデータを用いて計算しています。

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図 (浸水継続時間)



1 説明文

(1) この図は、大和川水系曾我川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。

(2) この浸水継続時間は、公表時点の曾我川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により曾我川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所

(2) 公表年月日 平成28年5月31日

(3) 告示番号 国土交通省近畿地方整備局告示第108号

(4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項

(5) 対象となる水位周知河川
・大和川水系曾我川(実施区間)
左岸:奈良県葛城郡広陵町大場地先から大和川合流点まで
右岸:奈良県磯城郡三宅町小柳地先から大和川合流点まで

(6) 算出の前提となる降雨 大和川流域の12時間総雨量316mm

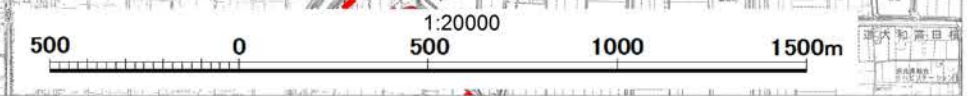
(7) 関係市町村 広陵町、川西市、河合町、三宅町

(8) その他計算条件等
はん濫計算は、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量結果をもとに平均地盤高を算出したものを用いています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。なお、航空レーザー測量は平成25年度、河道の測量は平成24年度に実施したデータを用いて計算しています。

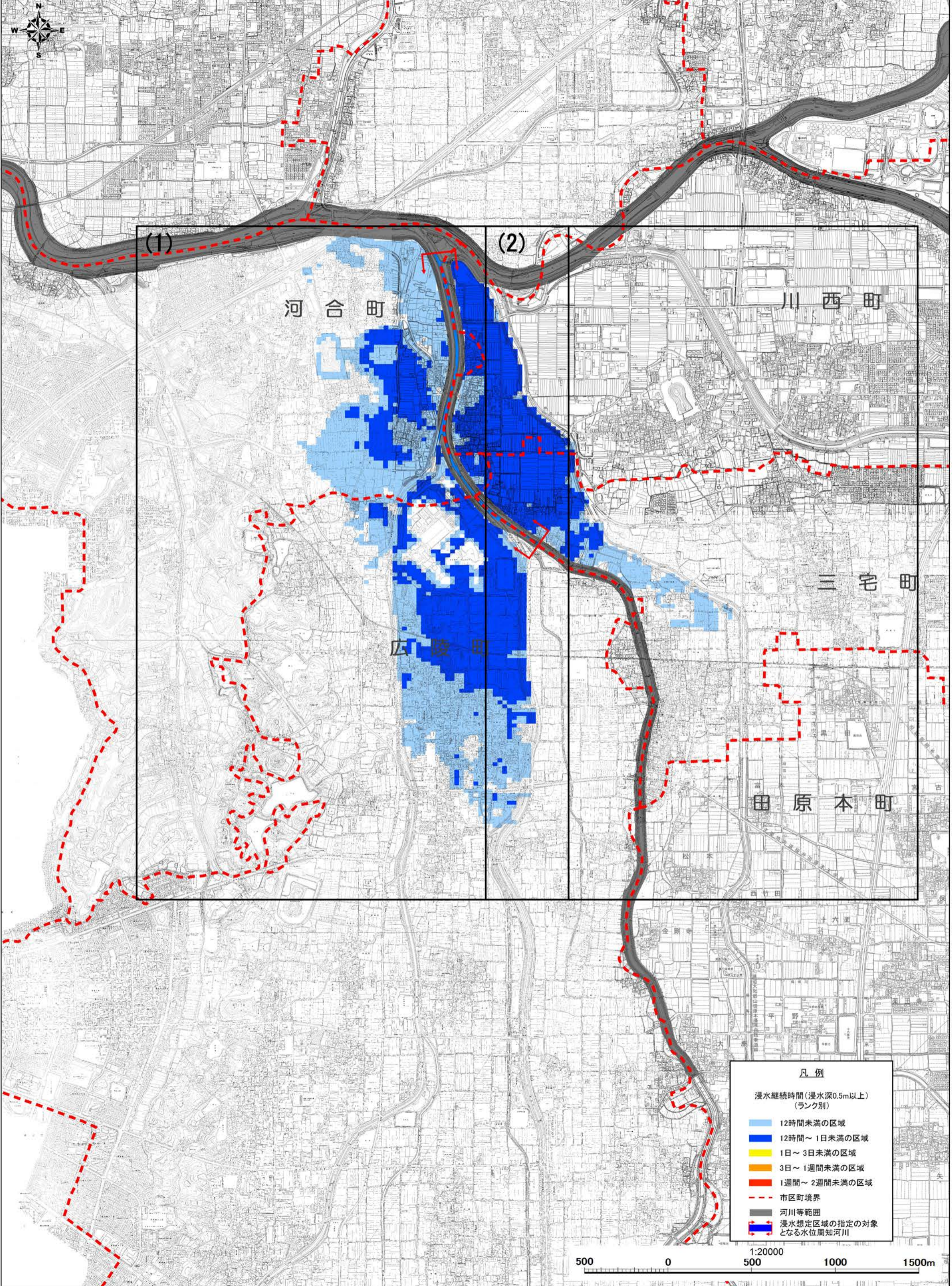
凡例

浸水継続時間(浸水深0.5m以上)
(ランク別)

- 12時間未満の区域
- 12時間～1日未満の区域
- 1日～3日未満の区域
- 3日～1週間未満の区域
- 1週間～2週間未満の区域
- 市区町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川



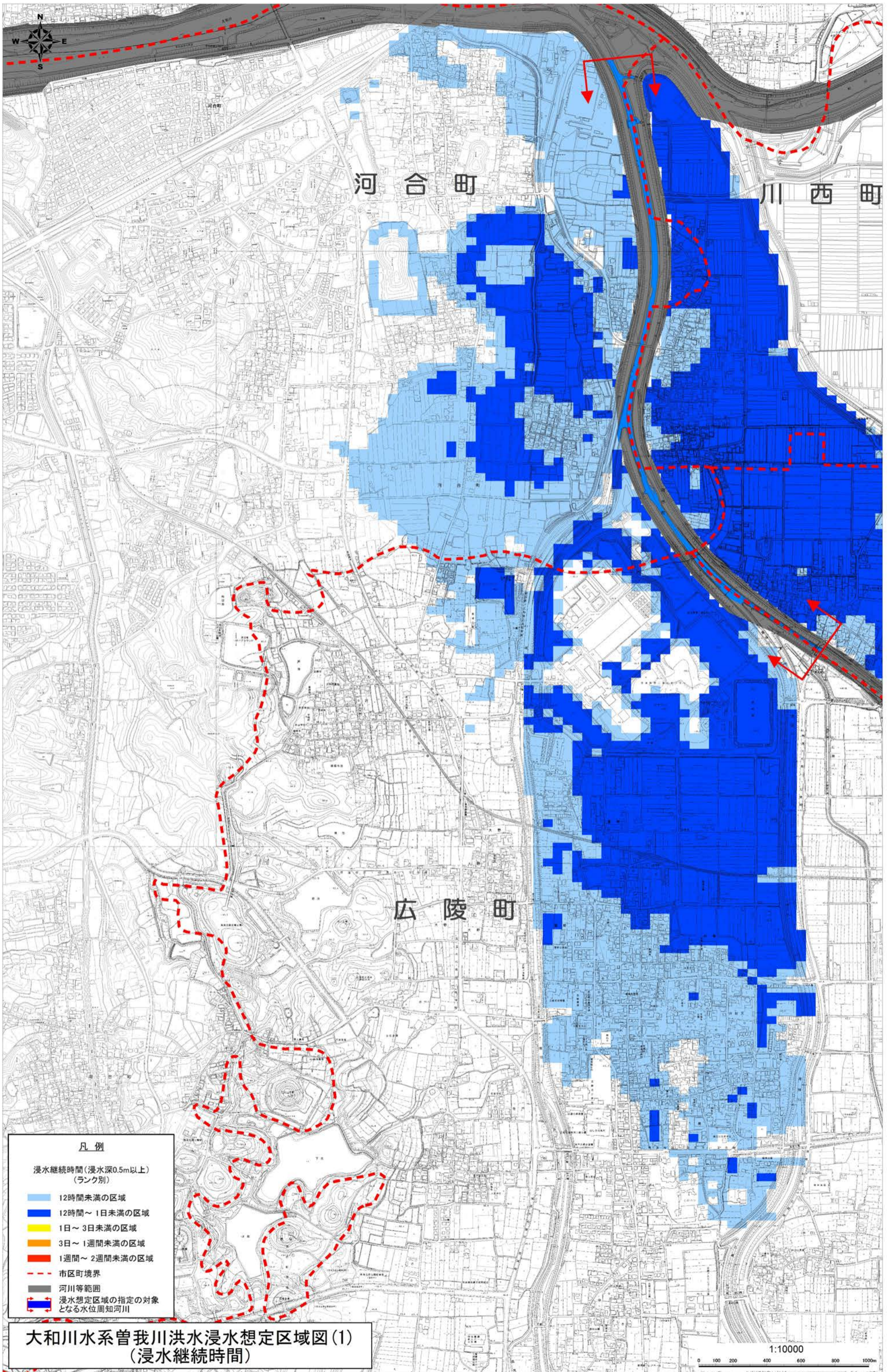
大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図(図郭割図)
(浸水継続時間)



凡例

浸水継続時間(浸水深0.5m以上) (ランク別)	
■	12時間未満の区域
■	12時間～1日未満の区域
■	1日～3日未満の区域
■	3日～1週間未満の区域
■	1週間～2週間未満の区域
---	市区町境界
■	河川等範囲
■ ■	浸水想定区域の指定の対象 となる水位周知河川

500 0 500 1000 1500m
1:20000



河合町

川西町

広陵町

凡例

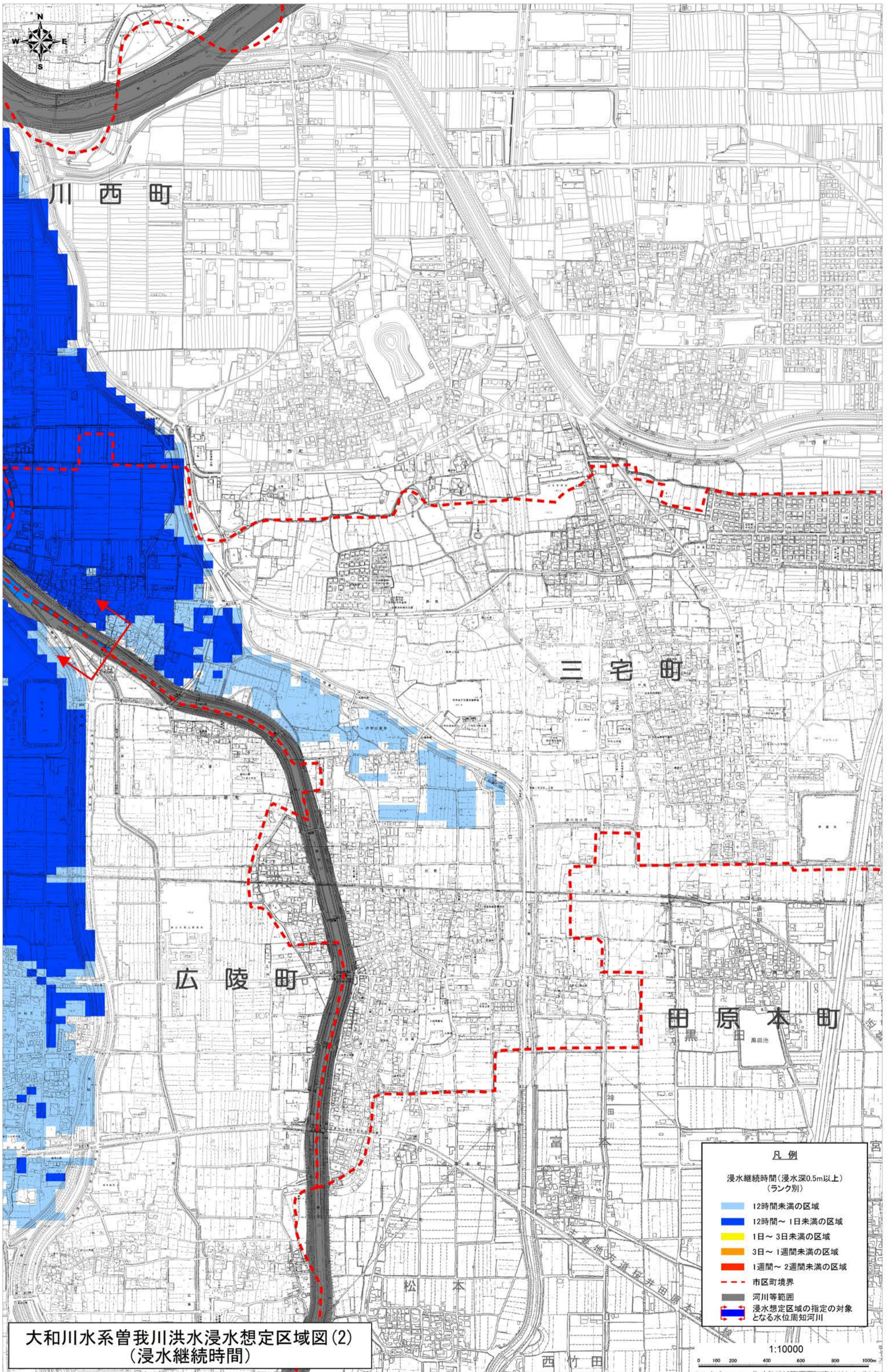
浸水継続時間(浸水深0.5m以上)
(ランク別)

- 12時間未満の区域
- 12時間～1日未満の区域
- 1日～3日未満の区域
- 3日～1週間未満の区域
- 1週間～2週間未満の区域
- 市区町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図(1)
(浸水継続時間)

1:10000

0 100 200 400 600 800 1000m



大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図(2)
(浸水継続時間)

- 凡例
- 浸水継続時間(浸水深0.5m以上)
(ランク別)
- 12時間未満の区域
 - 12時間～1日未満の区域
 - 1日～3日未満の区域
 - 3日～1週間未満の区域
 - 1週間～2週間未満の区域
 - 市区町境界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

1:10000

0 100 200 400 600 800 1000m

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流))

縮尺 1 : 10,000

平成28年5月

国土交通省 近畿地方整備局

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))

1 説明文

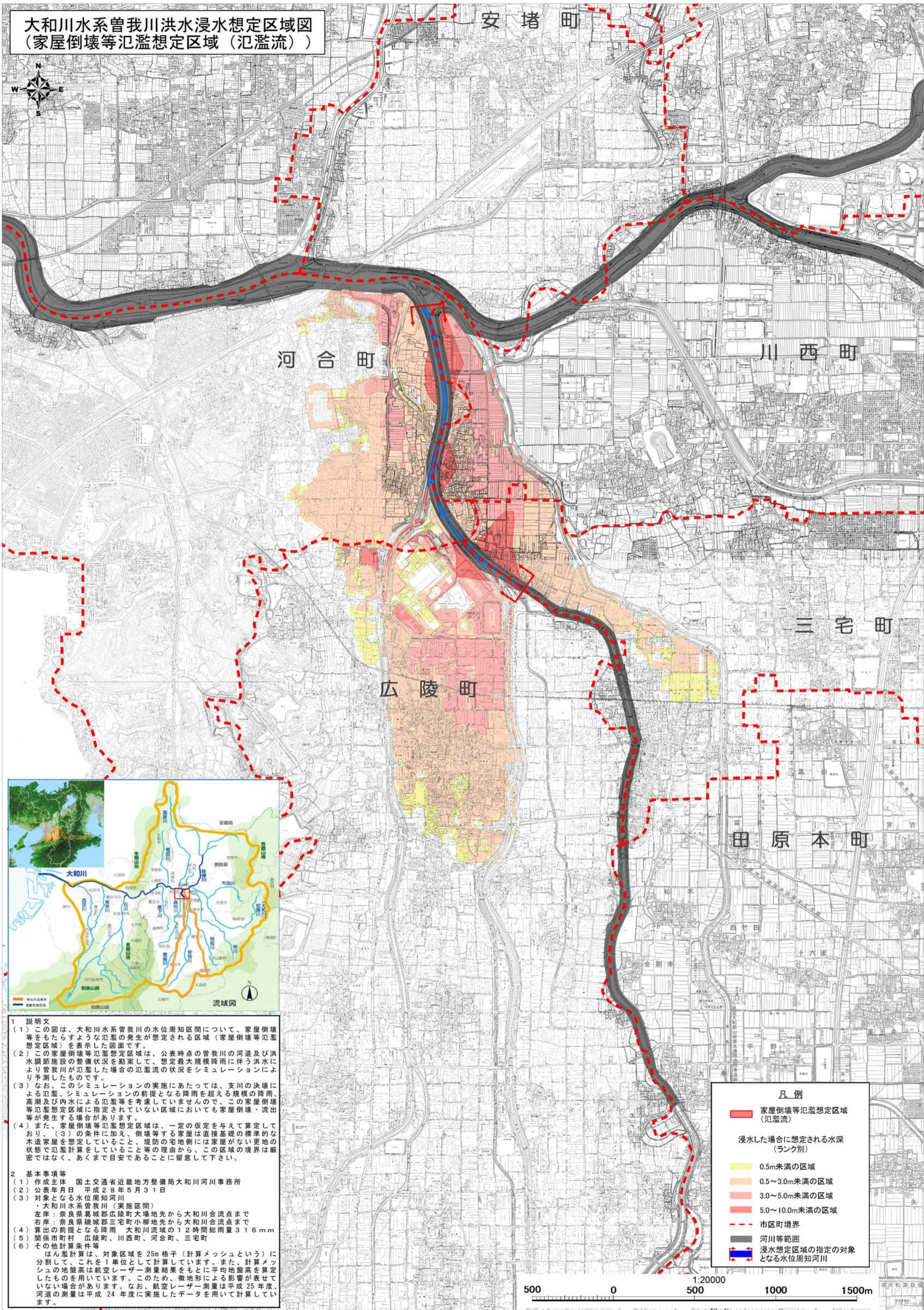
- (1) この図は、大和川水系曾我川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。
- (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の曾我川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により曾我川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
- (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所
- (2) 公表年月日 平成28年5月31日
- (3) 対象となる水位周知河川
 - ・大和川水系曾我川(実施区間)
 - 左岸：奈良県葛城郡広陵町大場地先から大和川合流点まで
 - 右岸：奈良県磯城郡三宅町小柳地先から大和川合流点まで
- (4) 算出の前提となる降雨 大和川流域の12時間総雨量316mm
- (5) 関係市町村 広陵町、川西町、河合町、三宅町
- (6) その他計算条件等

はん濫計算は、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量結果をもとに平均地盤高を算定したものを採用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。なお、航空レーザー測量は平成25年度、河道の測量は平成24年度に実施したデータを用いて計算しています。

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流))



1 説明文

(1) この図は、大和川水系曾我川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。

(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の曾我川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により曾我川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

2 基本事項等

(1) 作成主体 国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所

(2) 公表年月日 平成28年5月31日

(3) 対象となる水位周知河川
・大和川水系曾我川(実施区間)
左岸：奈良県葛城郡広陵町大場地先から大和川合流点まで
右岸：奈良県磯城郡三宅町小柳地先から大和川合流点まで

(4) 算出の前提となる降雨 大和川流域の12時間総雨量316mm

(5) 関係市町村 広陵町、川西町、河合町、三宅町

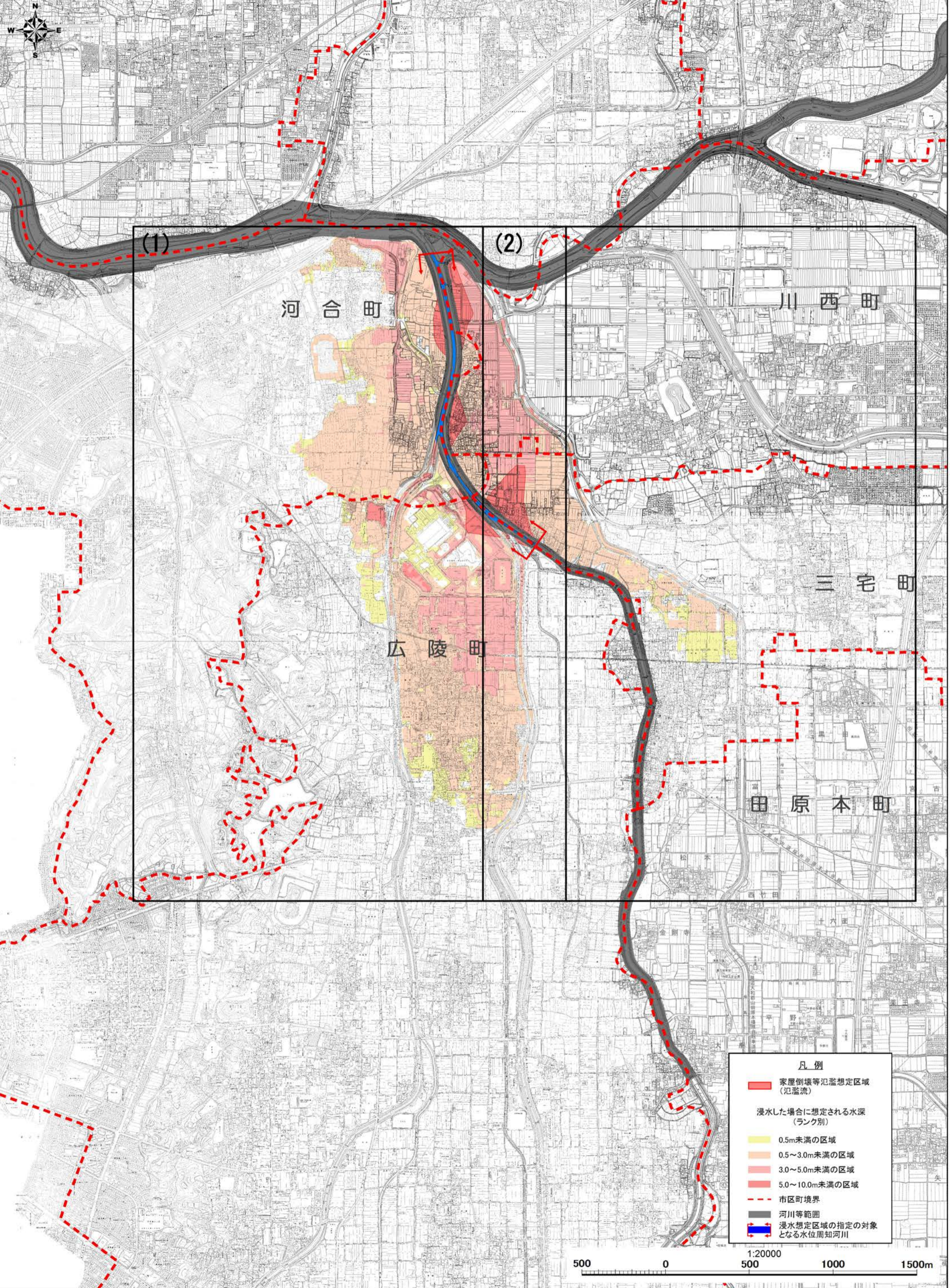
(6) その他計算条件等
はん濫計算は、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量結果をもとに平均地盤高を算定したものを採用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。なお、航空レーザー測量は平成25年度、河道の測量は平成24年度に実施したデータを用いて計算しています。

凡例

- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)
- 浸水した場合に想定される水深 (ランク別)
 - 0.5m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
- 市区町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川



大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図(図郭割図)
 (家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))



(1)

(2)

河合町

川西町

広陵町

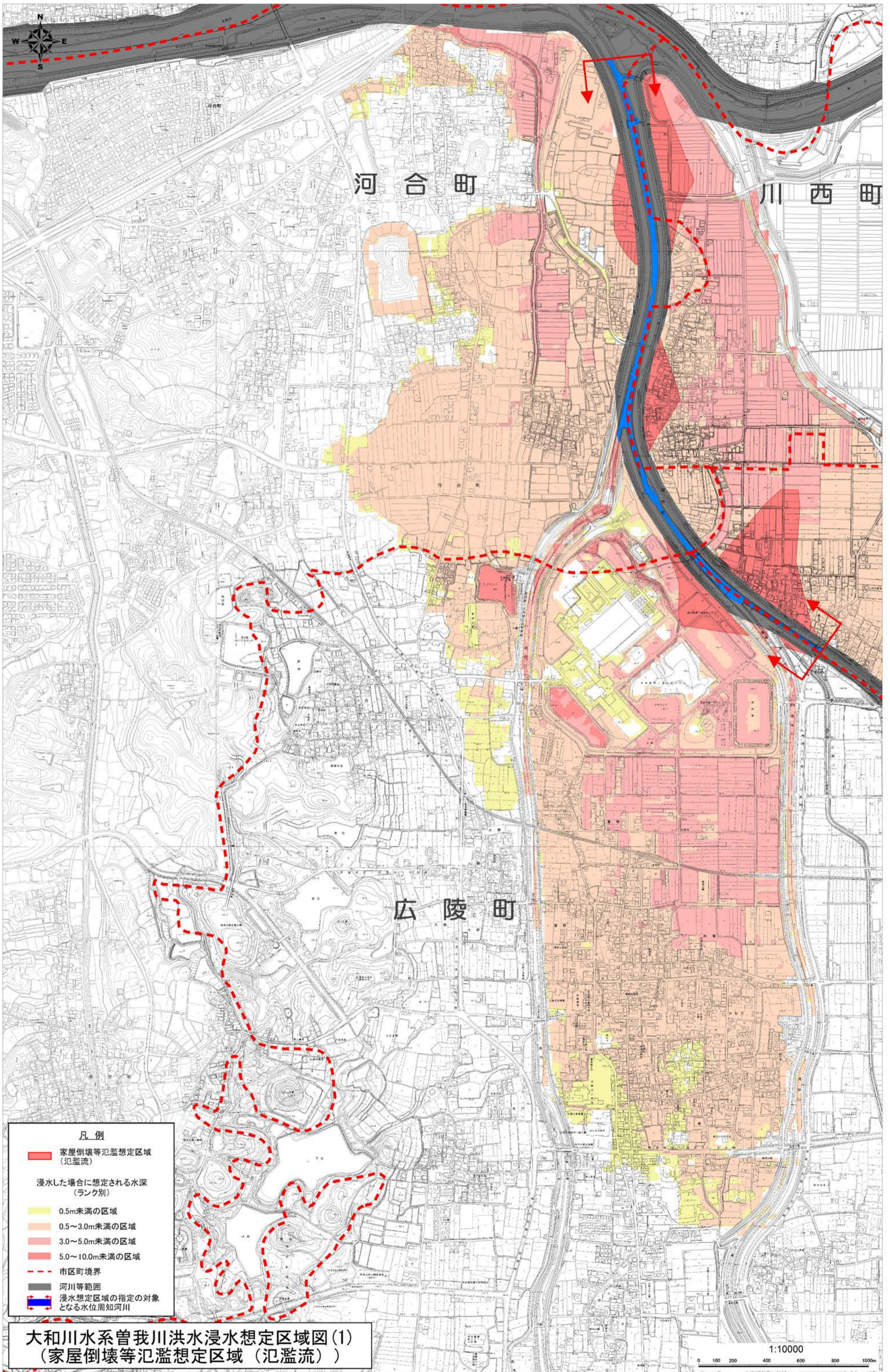
三宅町

田原本町

- 凡例
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
 - 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
 - 0.5m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
 - 市区町境界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

500 0 500 1000 1500m

1:20000



河合町

川西町

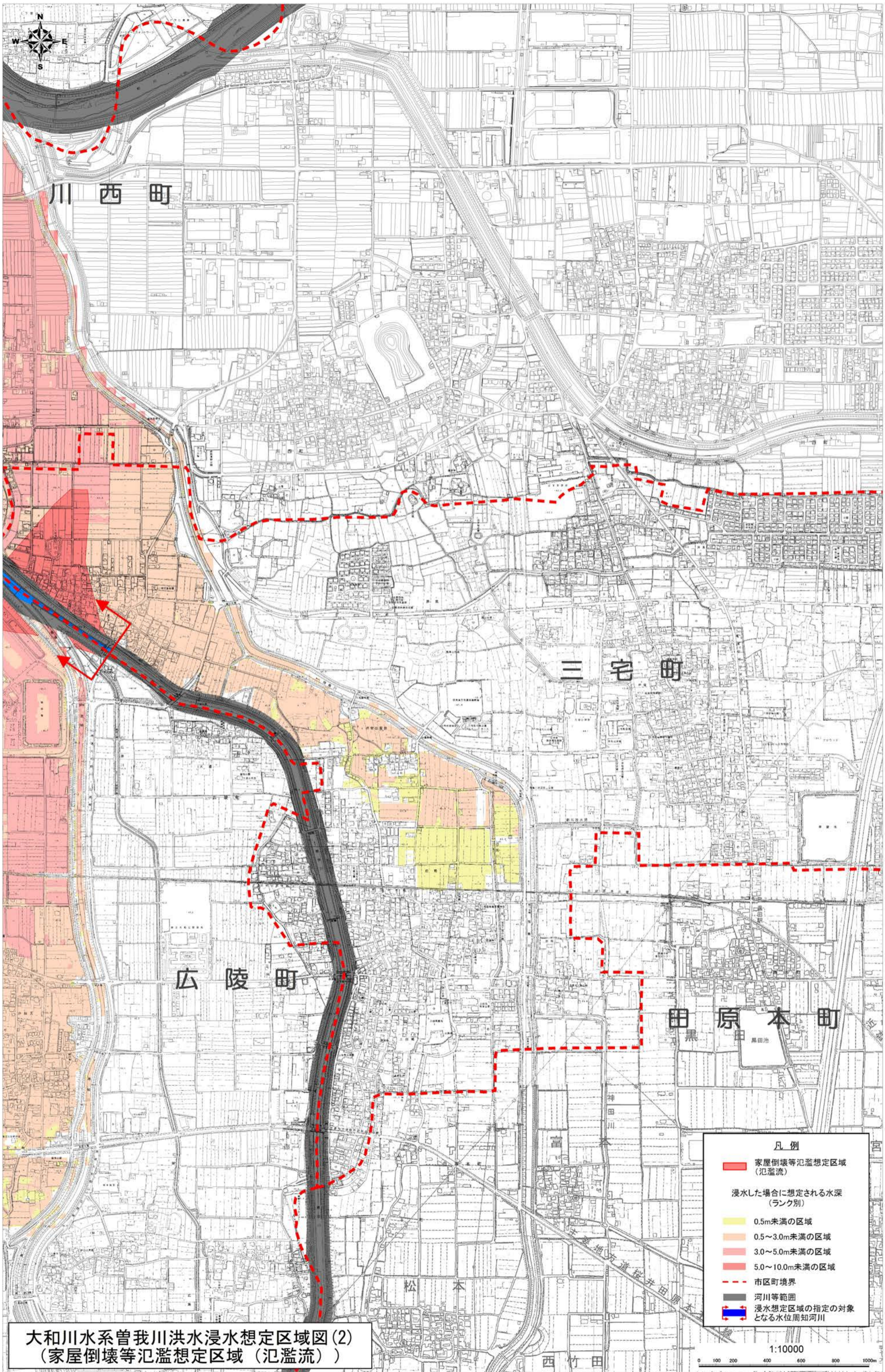
広陵町

- 凡例**
- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)
 - 浸水した場合に想定される水深 (ランク別)
 - 0.5m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
 - 市区町境界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図(1)
(家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流))

1:10000





大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図(2)
(家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))

- 凡例
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
 - 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
 - 0.5m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
 - 市区町境界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

1:10000
0 100 200 400 600 800 1000m

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸浸食))

縮尺 1 : 10,000

平成28年5月

国土交通省 近畿地方整備局

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食))

1 説明文

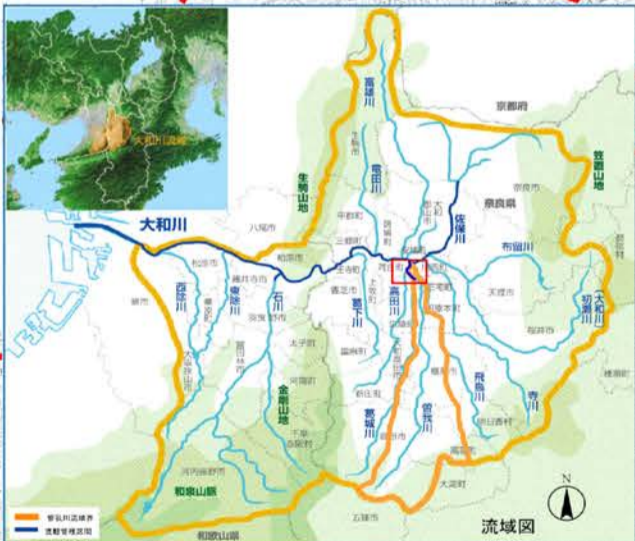
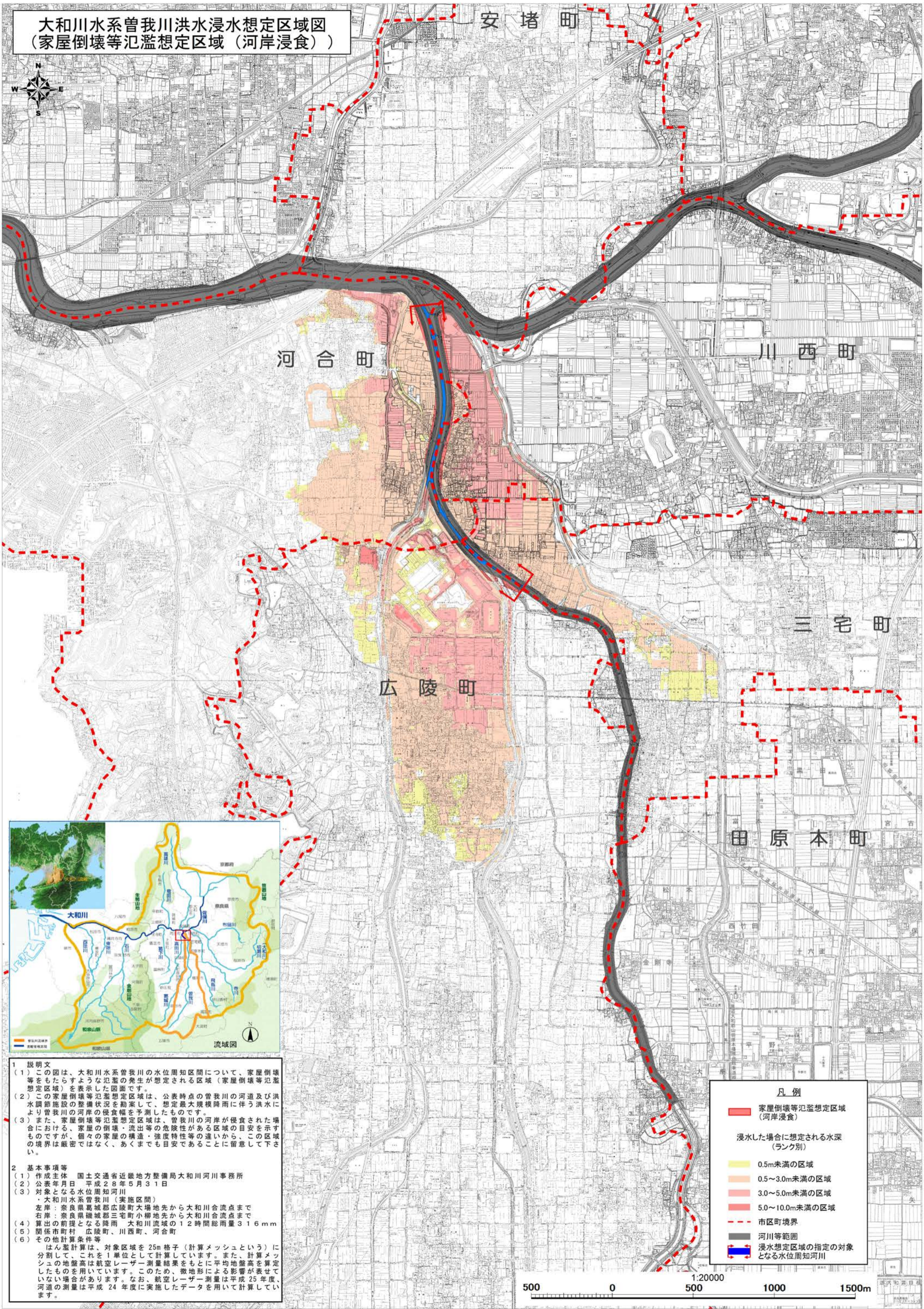
- (1) この図は、大和川水系曾我川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。
- (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の曾我川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により曾我川の河岸の侵食幅を予測したものです。
- (3) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、曾我川の河岸が侵食された場合における、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることに留意して下さい。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所
- (2) 公表年月日 平成28年5月31日
- (3) 対象となる水位周知河川
 - ・大和川水系曾我川(実施区間)
 - 左岸：奈良県葛城郡広陵町大場地先から大和川合流点まで
 - 右岸：奈良県磯城郡三宅町小柳地先から大和川合流点まで
- (4) 算出の前提となる降雨 大和川流域の12時間総雨量316mm
- (5) 関係市町村 広陵町、川西町、河合町
- (6) その他計算条件等

はん濫計算は、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量結果をもとに平均地盤高を算定したものを採用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。なお、航空レーザー測量は平成25年度、河道の測量は平成24年度に実施したデータを用いて計算しています。

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸浸食))



1 説明文

(1) この図は、大和川水系曾我川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。

(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の曾我川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により曾我川の河岸の侵食幅を予測したものです。

(3) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、曾我川の河岸が侵食された場合における、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることを留意して下さい。

2 基本事項等

(1) 作成主体 国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所

(2) 公表年月日 平成28年5月31日

(3) 対象となる水位周知河川
・大和川水系曾我川(実施区間)
左岸：奈良県葛城郡広陵町大場地先から大和川合流点まで
右岸：奈良県磯城郡三宅町小柳地先から大和川合流点まで

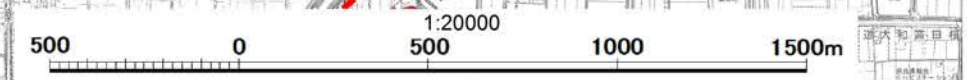
(4) 算出の前提となる降雨 大和川流域の12時間総雨量316mm

(5) 関係市町村 広陵町、川西町、河合町

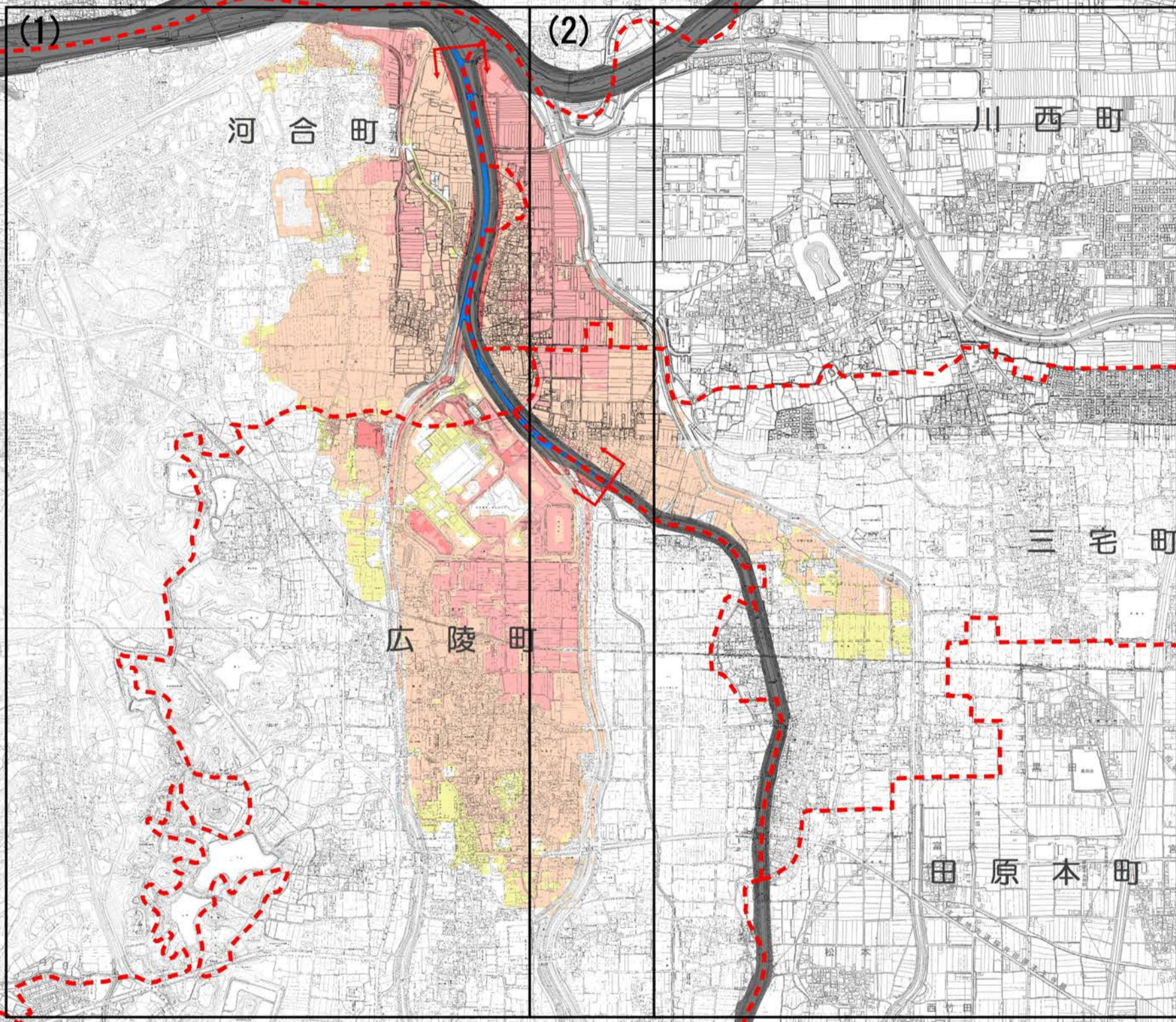
(6) その他計算条件等
はん濫計算は、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量結果をもとに平均地盤高を算定したものを採用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。なお、航空レーザー測量は平成25年度、河道の測量は平成24年度に実施したデータを用いて計算しています。

凡例

- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸浸食)
- 浸水した場合に想定される水深 (ランク別)
- 0.5m未満の区域
- 0.5~3.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域
- 市区町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川



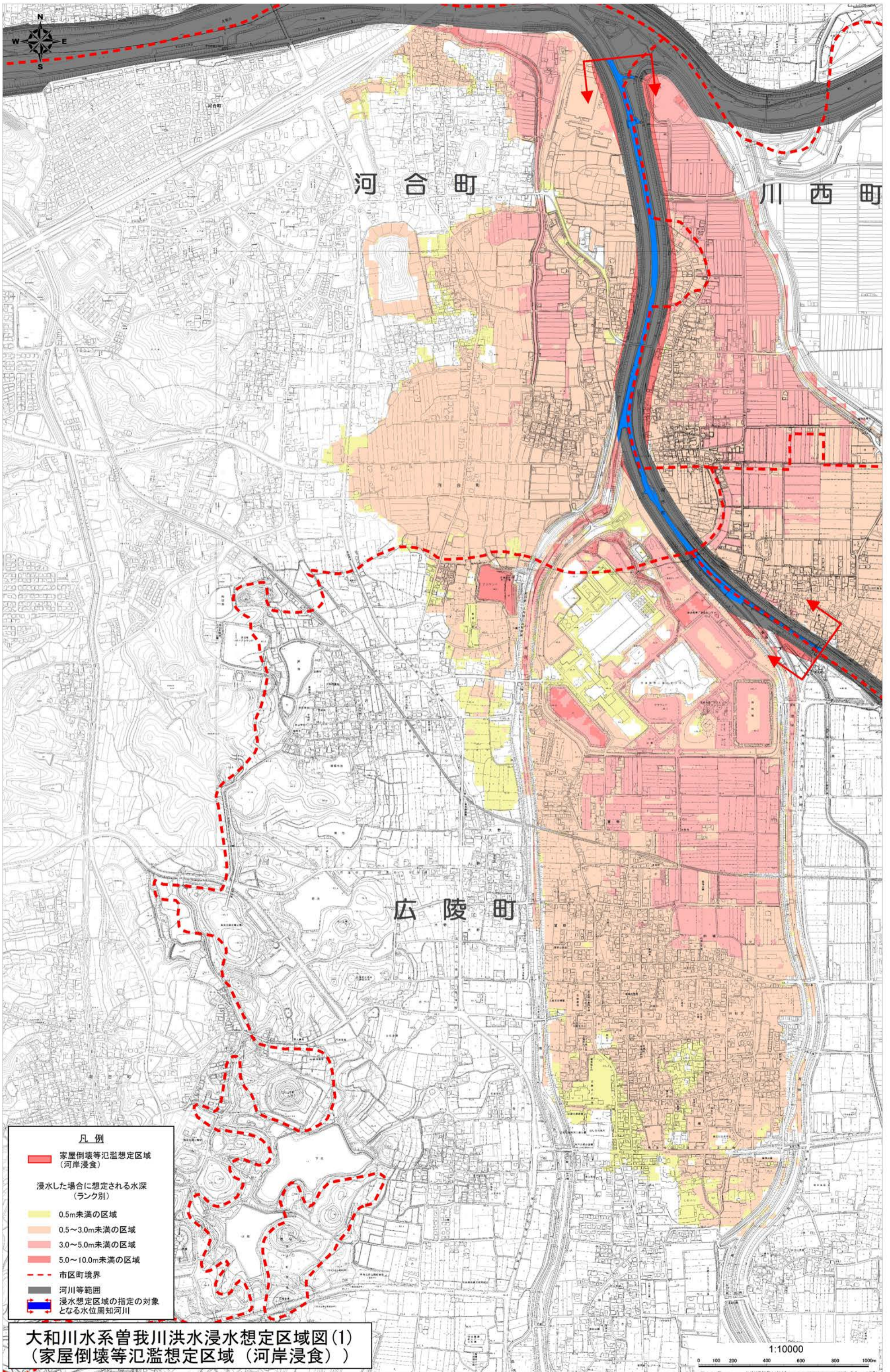
大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図(図郭割図)
 (家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食))



- 凡例
- 家屋倒壊等氾濫想定区域
(河岸浸食)
 - 浸水した場合に想定される水深
(ランク別)
 - 0.5m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
 - 市区町境界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定の対象
となる水位周知河川

500 0 500 1000 1500m

1:20000



河合町

川西町

広陵町

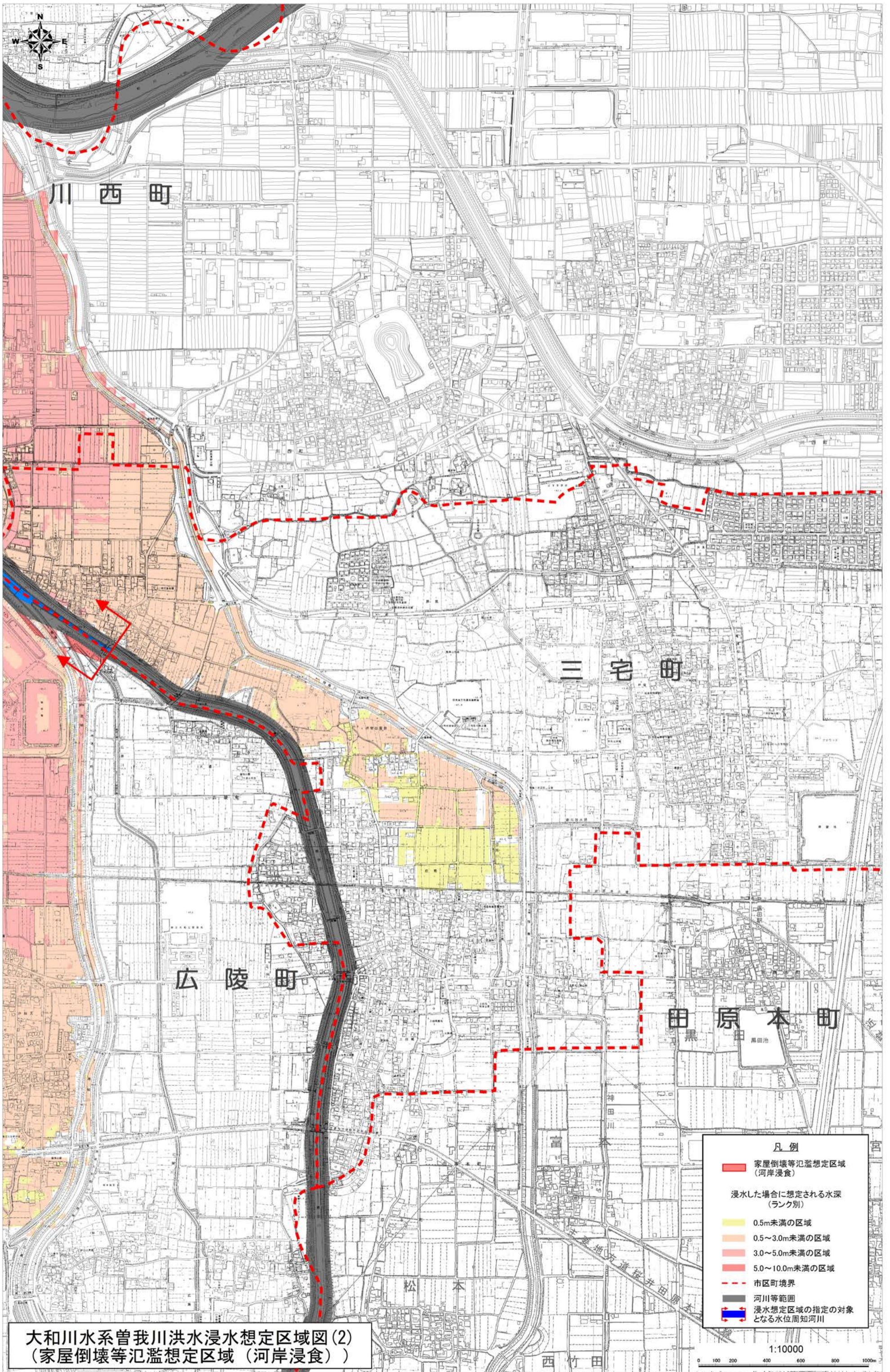
凡例

- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸浸食)
- 浸水した場合に想定される水深 (ランク別)
- 0.5m未満の区域
- 0.5~3.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域
- - - 市区町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図(1)
(家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食))

1:10000

0 100 200 400 600 800 1000m



大和川水系曾我川洪水浸水想定区域図(2)
 (家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食))

- 凡例
- 家屋倒壊等氾濫想定区域
(河岸浸食)
 - 浸水した場合に想定される水深
(ランク別)
 - 0.5m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
 - 市区町境界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定の対象
となる水位周知河川

1:10000

0 100 200 400 600 800 1000m